

2008年度 第2回 北海道大学遠友学会炉辺談話

「経済学の中の人間 ―合理的意思決定から感情的意思決定まで―」

町野 和夫 教授 経済学研究科長

限られた経済的意思決定をする合理的個人のみを前提としていた経済学も、最近では、ニューロサイエンス（神経科学あるいは脳科学）の成果を踏まえた、よりリアルな人間を前提に研究を進め、その政策への応用も始まっています。今回はこのような経済学の最新動向について具体例を使いながらできるだけ分かり易く紹介します。

日 時：12月18日(木) 午後6：30～8：30

会 場：北海道大学遠友学会 札幌市北区北18条西6丁目

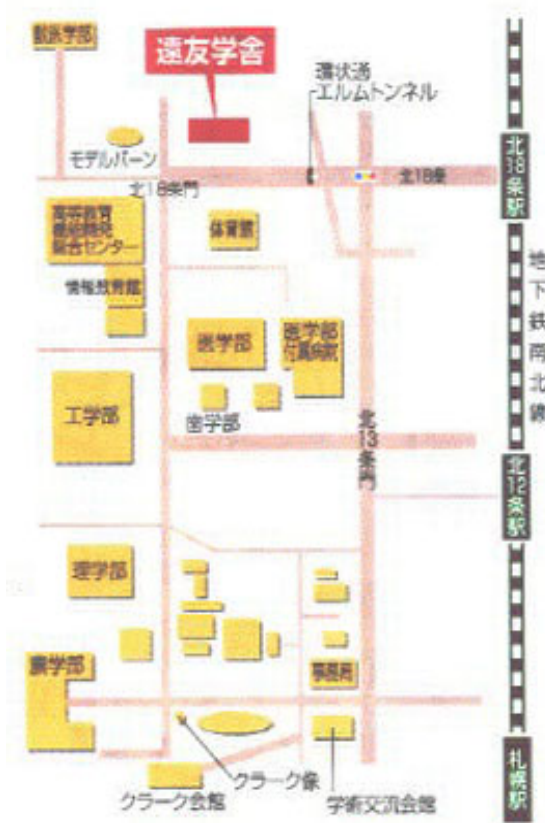
受講料：無 料（事前の申し込みは不要です。直接会場にお越しください）

町野和夫 教授 のプロフィール

京都大学経済学部を卒業後、米国ノースカロライナ大学大学院博士課程を修了、学術博士。1995年に北海道大学経済学部助教授、2004年に同教授、2008年から経済学研究科長・学部長。理論経済学（集成的意思決定・応用ゲーム理論）を専門とし、著書・論文は『ミクロ経済学入門：ビジネスと政策を読み解く』（有斐閣、2008年）、「ネットワークの科学とネットワーク形成ゲーム」など多数。

「遠友学会炉辺談話」は北海道大学創基125周年を記念して建った「遠友学会」を会場に、北大教員と市民・学生との対話を意図した、誰でも参加できる発見と学びの場として発足しました。講師は北大の管理運営の責任を担うとともに大学を代表する研究者です。それぞれの専門の立場からや各研究科等が世界に発信する研究教育機関としてどのような取り組みをしているかなどについてお話をします。今年度第2回目は、経済学研究科長 町野和夫教授 に講演していただきます。皆様のご来聴を歓迎します。

主催：北海道大学高等教育機能開発総合センター



遠友学会の外観



《問合せ先》

北海道大学 高等教育機能開発総合センター
生涯学習計画研究部 TEL：011-706-6069

E-mail syogai@high.hokudai.ac.jp